

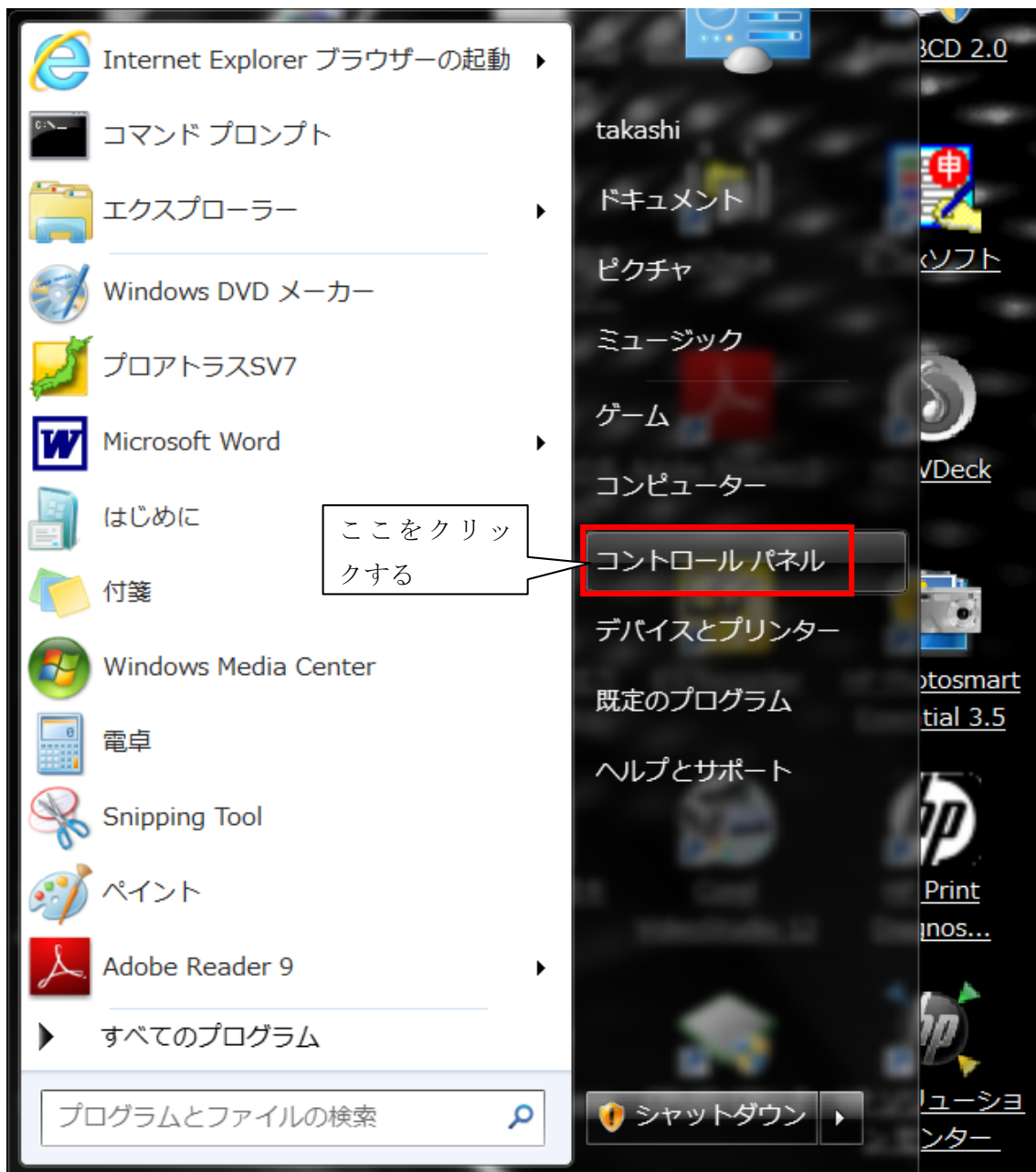
# システム全体 (C ドライブ) のバックアップと復元

作成者：山崎 孝

パソコンはいつ不調になるかわからない。万に備えて **Windows7** に標準装備されているバックアップ機能を利用して、OS (windows7) が入っているシステム全体 (C ドライブ) のイメージバックアップを作成することで、パソコンを好調時の状態にいつでも戻すことができるように準備しておくことが肝要である。下記にその方法を述べる

## 1 システムイメージの作成

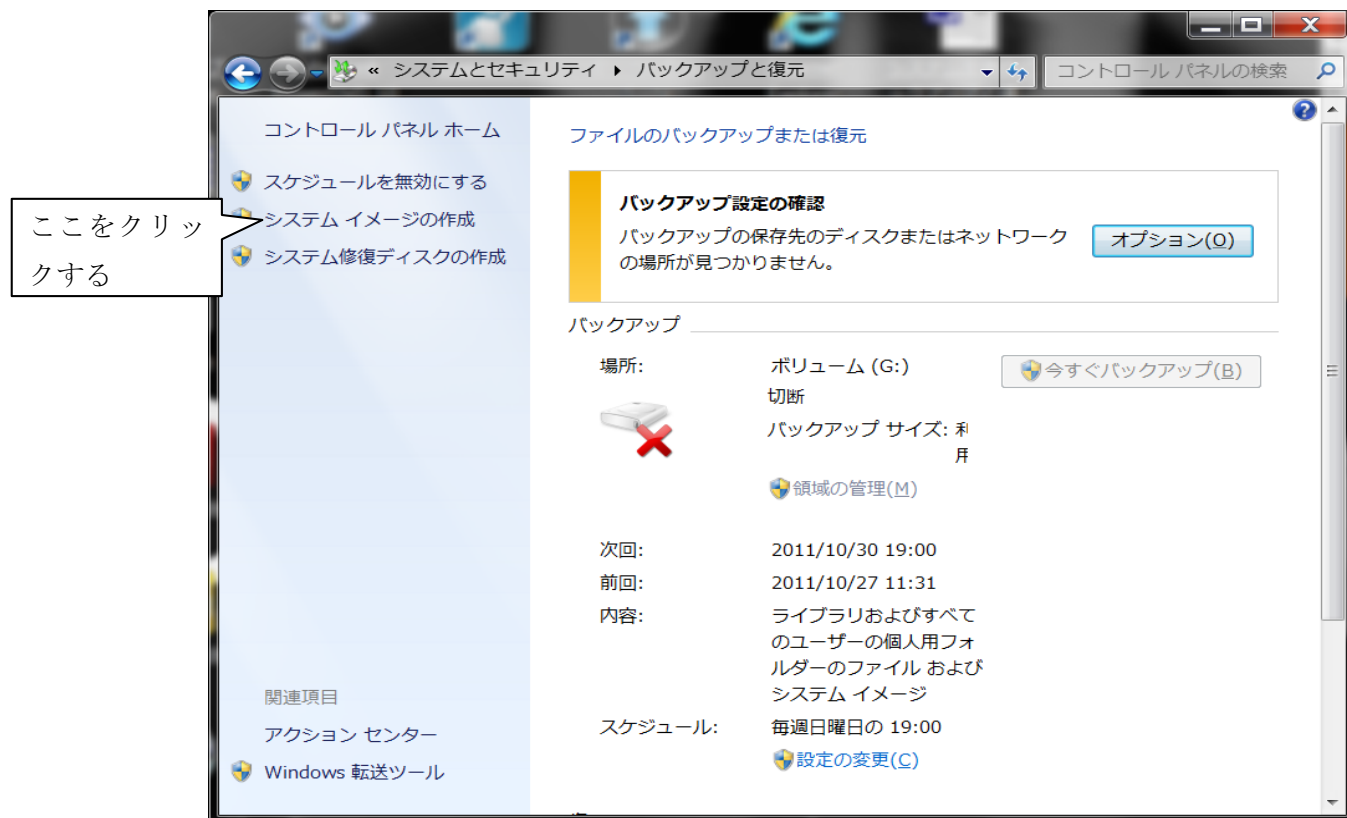
1-1 スタートをクリックしてからコントロールパネルを選択してクリックして開く



1-2 「バックアップの作成」をクリックする。



1-3 左側にある「システムイメージの作成」をクリックする。

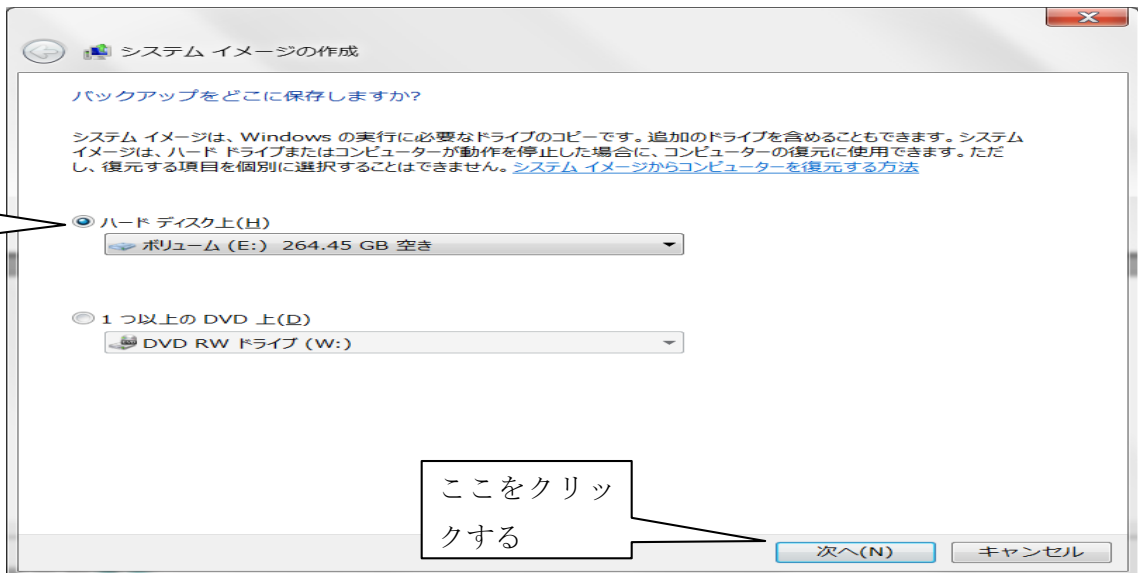


1-4 システムイメージの保存先を聞いてくるので保存先を指定する。

#### 1-4-1 HDD の場合：

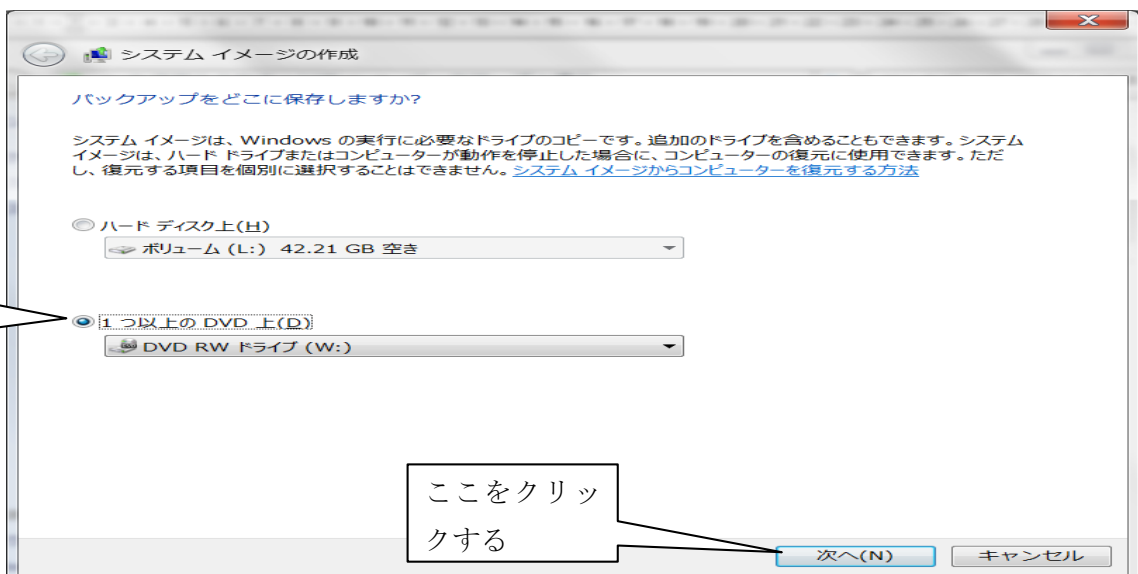
容量が大きいので、ハードディスクにチェックを入れ、保存先は外付けの HDD を選択するのがよい。外付け HDD が無い場合は、保存先は内臓のドライブでも良いが、HDD が故障すると使用できなくなる恐れがある。

推奨) USB タイプの外付け HDD を 1 台準備することをお勧めします。2.5 インチのポータブルタイプの 500GB クラスで約 5000 円程度です。注



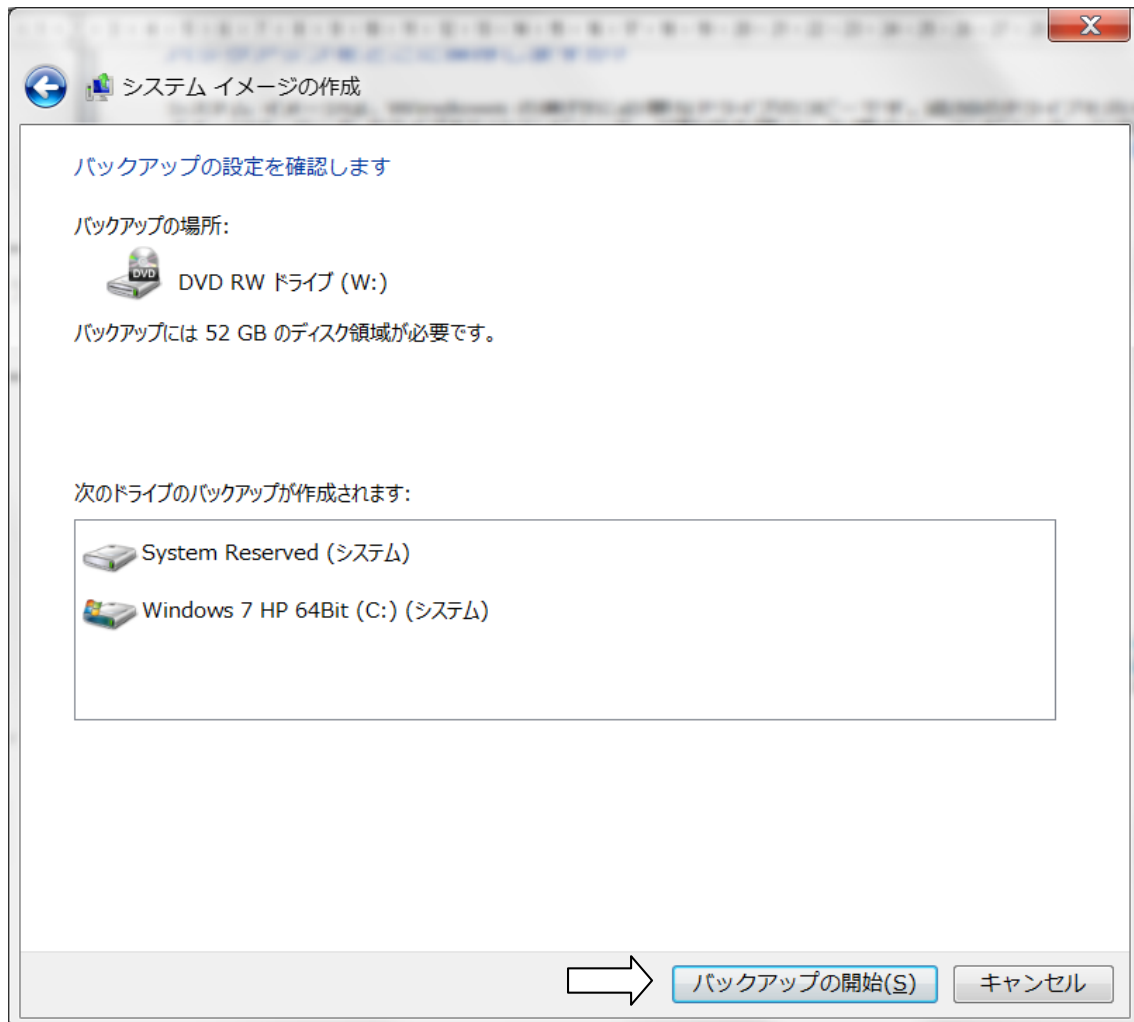
#### 1-4-2 DVD の場合：

DVD でも出来ます。DVD にチェックを入れます。システムイメージの容量 (数十 GB) が大きいので、かなりの枚数が必要となります。パソコンによって、容量が違います。



1-5 バックアップ先の確認を行います。間違いなければ、「バックアップの開始」をクリックしてシステムのバックアップを実行する。

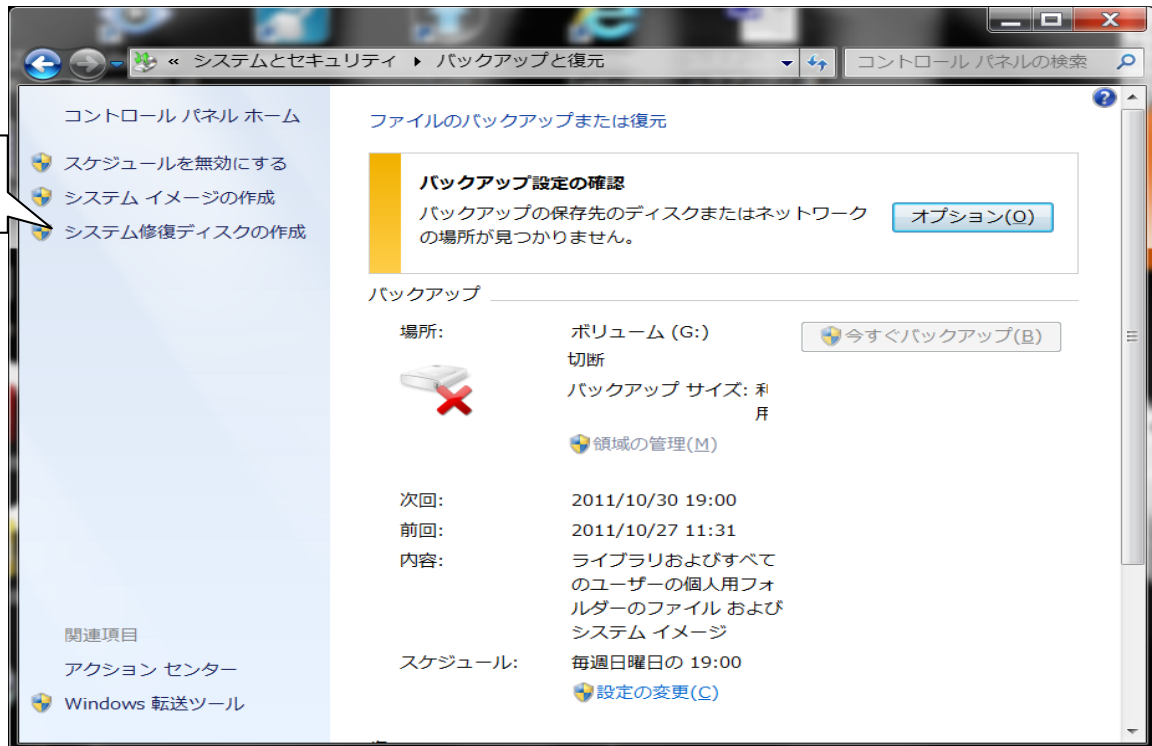
この例だと、52GBの容量が必要なので、DVDで行う場合は12枚のDVDが必要となります。(52GB÷4.7GB/枚=11.06枚)



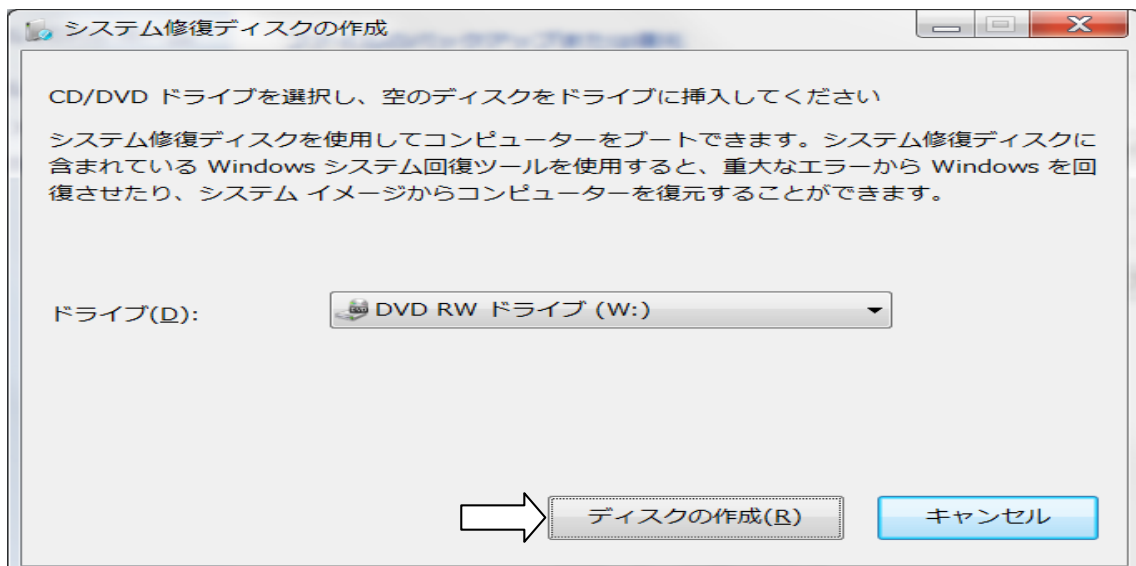
## 2 いざという時の「システム修復デスク」の作成

Windows7 の OS が壊れると、復元作業が出来ない。その場合に備えて「システムの修復デスク」を作成しときたい。システム修復デスクがあれば復元作業出来る。

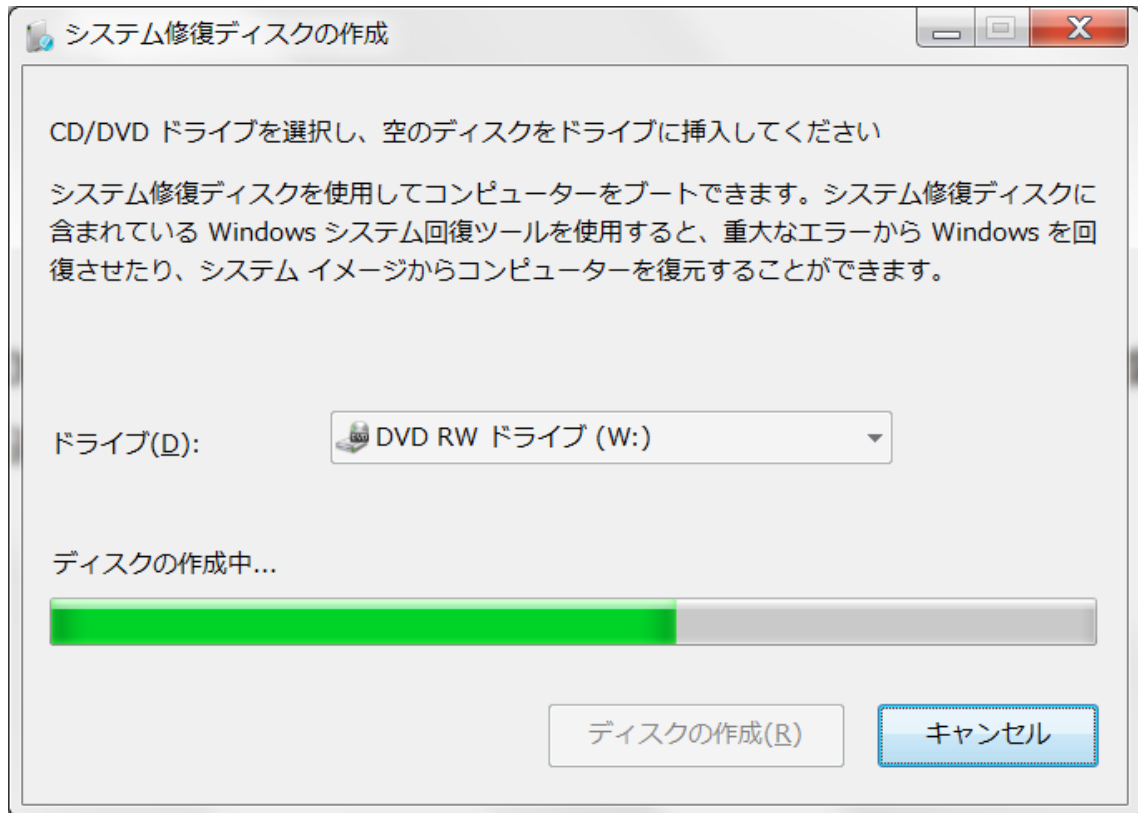
2-1 スタート→コントロールパネル→バックアップをクリックして、バックアップと復元の画面から左側のシステム修復デスクの作成をクリックする。



2-2 作成画面が出るので、CD-ROM に未使用の DVD-R を入れて、そのドライブを選択して、「デスクの作成」をクリックすると修復デスクの作成が開始される。



2-3 挿入した DVD-R メディアに修復デスクの内容が書き込まれる。作業時間はドライブの性能によって違うが数分程度で完了する。完了したら「閉じる」ボタンをクリックする。

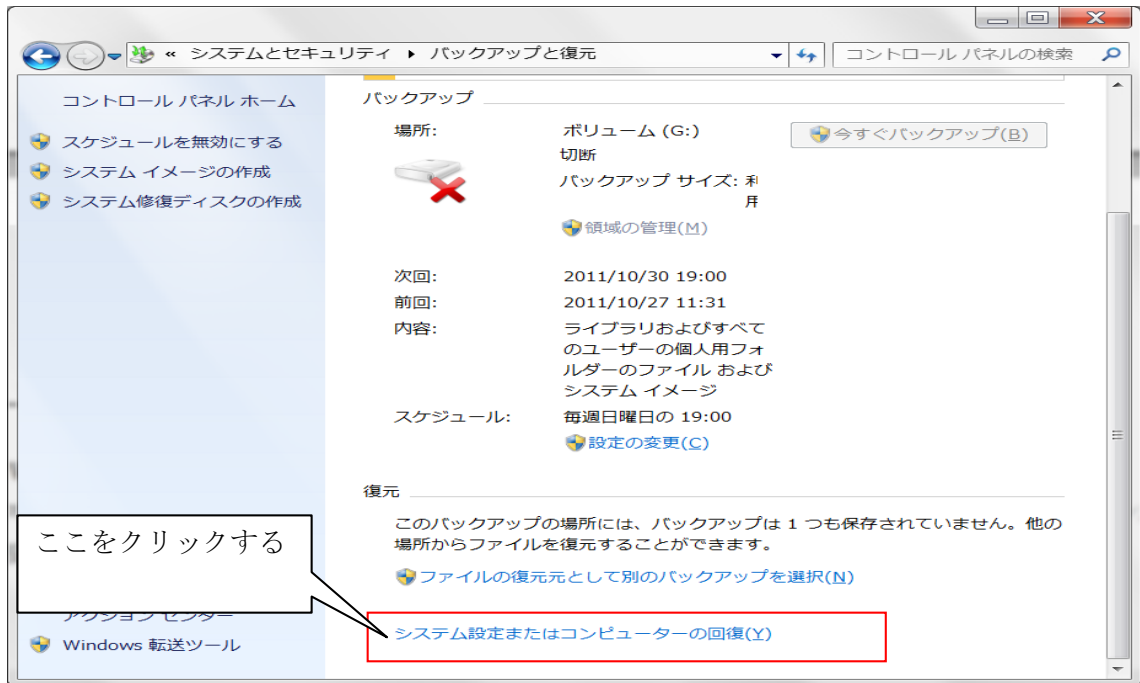


このシステム修復ディスクを使えば、Windows 7 が起動できなくても、復元作業が可能となる。

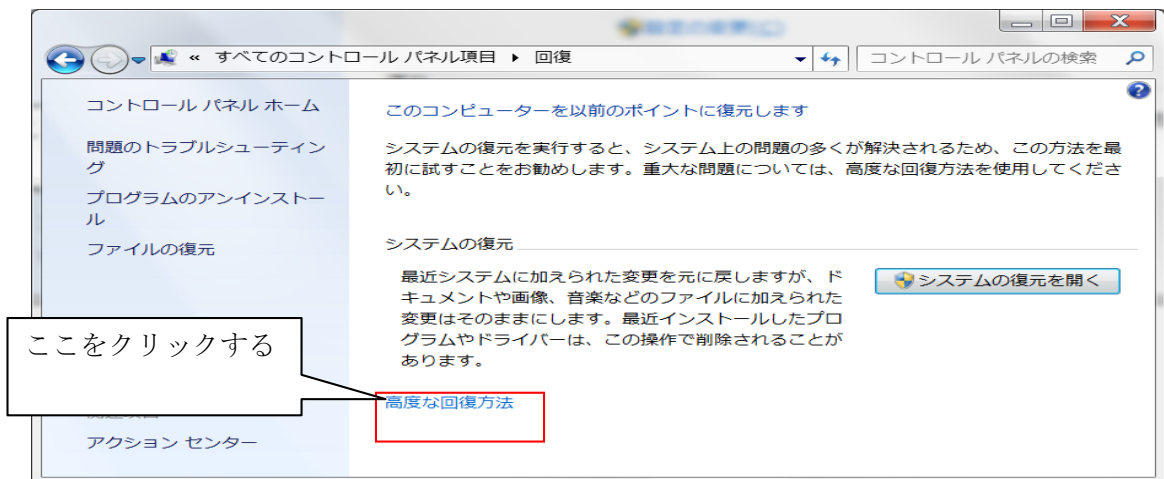
### 3 システム全体 (C ドライブ) を復元する

#### 3-1 Windows7 が起動する場合 :

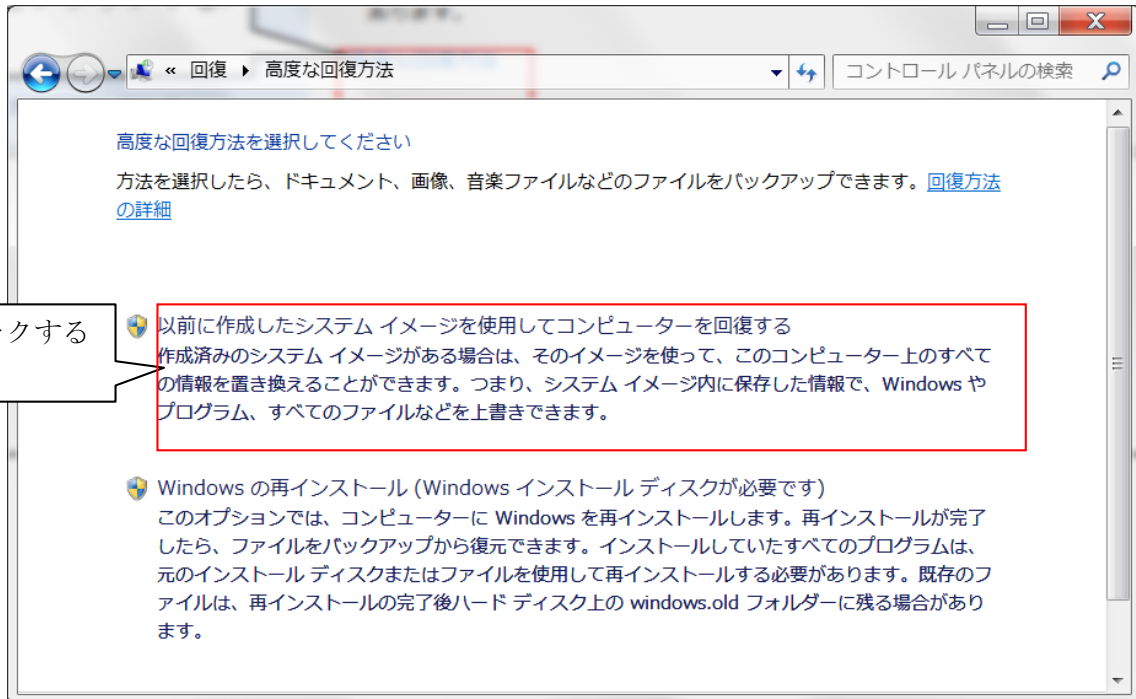
スタート→コントロールパネル→バックアップの作成を選び、開く画面で「システム設定またはコンピューターの回復」をクリックする。



#### 3-2 続く画面で「高度な回復方法」をクリックする。

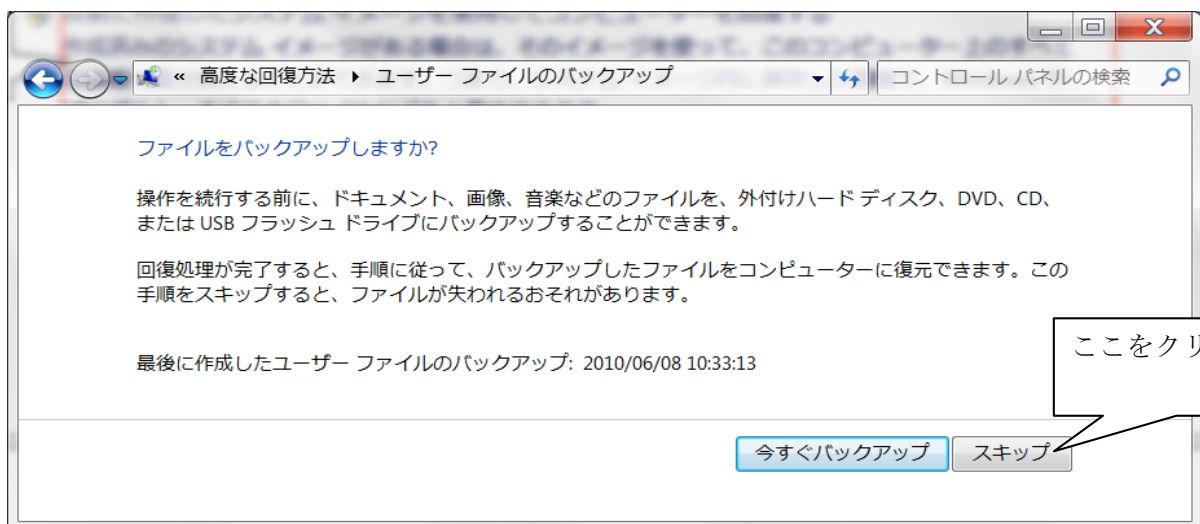


3-3 「以前に作成したシステムイメージを使用してコンピューターを回復する」をクリックする



3-4 「ファイルをバックアップしますか」と聞いてくるので、基本的には「今すぐバックアップ」をクリックしてバックアップを取っておく。 必要がない場合は「スキップ」をクリックする。

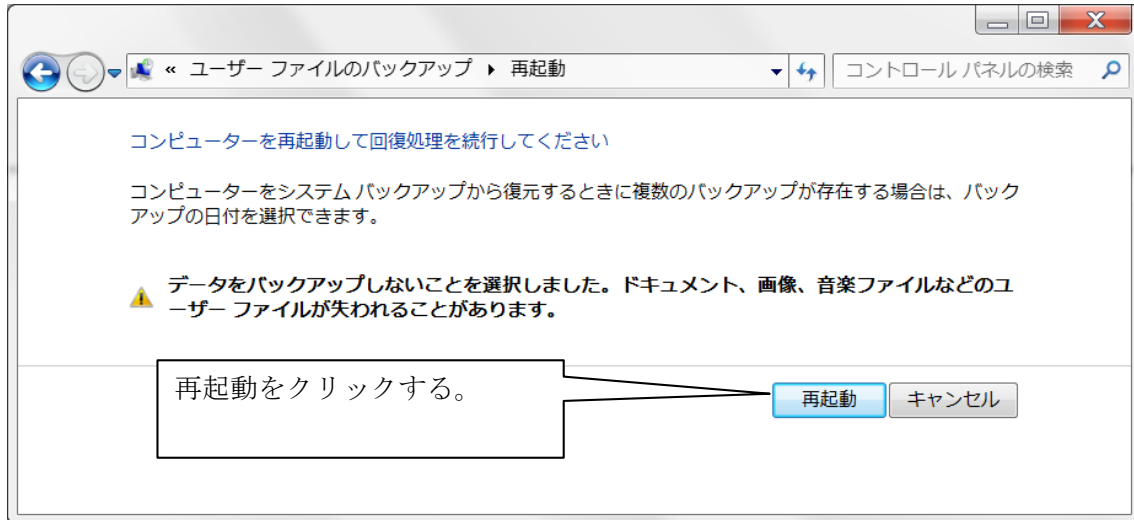
ここではファイルのバックアップはすでにとっているものと仮定して、「スキップ」をクリックする。



注) 写真、動画、作成文書等の重要データファイルのバックアップ方法については別途説明します。



3-5 最後に再起動ボタンをクリックすれば、システムが再起動され、バックアップしたシステムイメージが復元される。データのバックアップを取っていないとデータファイルが消えてしまうことがある。



3-6 パソコンの再起動後に「システムの回復オプション」が開くので、「次へ」をクリックする。

3-7 利用できる最新のイメージファイルが自動的に選択される。間違いが無いことを確認したら、「次へ」をクリックして画面の指示に従って復元作業が始まる。完了をクリックすると復元作業が始まる。

以上